

医見書Ver.2.5



「医見書Ver.2.5」は、
介護保険制度において、二次判定の重要な指標となる
「主治医意見書」の作成を支援するソフトウェアです。
また、障害程度区分認定のための
「医師意見書」※1の作成支援にも対応予定です。

- ◆プログラム本体(Java実行バイトコード)のダウンロード配布を開始致しました。
- ◆すべての実行環境が容易に構築できるインストーラを収録し、サポートも受けられるCD-ROMセット(有償)もORCAサポートセンターにて提供しております。

- Java言語で記述されている為、OSやプラットフォームに依存しない稼働環境。
- データの共有化による「主治医意見書」、「訪問看護指示書」間の2度手間記入を解消。
- 記入時の省力化と記載レベルの向上を目指した定型文選択方式の採用。
- 2回目以降は、前回入力した内容に訂正を加えるだけですぐに書類が完成。
- 要所でのヘルプ機能を搭載(寝たきり度、認知症自立度など)。
- 各種定型文、主治医、医療機関、連携医などをあらかじめ登録することが可能。
- 郵便番号による住所記入が可能(番地以外)。
- PDF生成印刷でPDFを使った高品位な印刷とプレビュー、保存が可能。
- TCP/IPネットワークによるクライアント・サーバ型のデータ共有が可能。

POINT 1

データベースにより、患者の基本情報、主治医意見書、および訪問看護指示書の、一元管理が可能です。

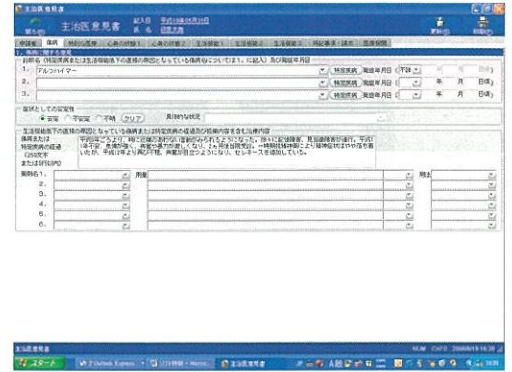
患者情報の管理!



POINT 2

主治医意見書を2回目以降作成する場合は、前回入力した内容に訂正を加えるだけで、すぐに書類を完成できます。

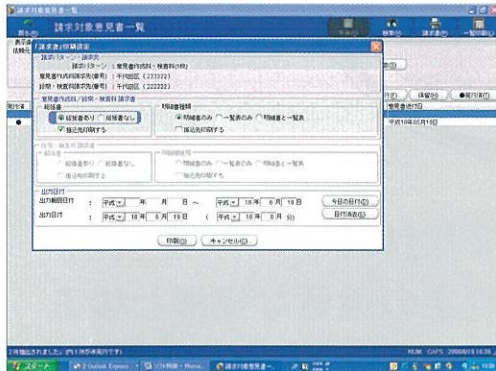
簡単! 2回目以降の作成が



POINT 3

主治医意見書作成料、及び検査費用について、市町村への請求書の作成も可能です。

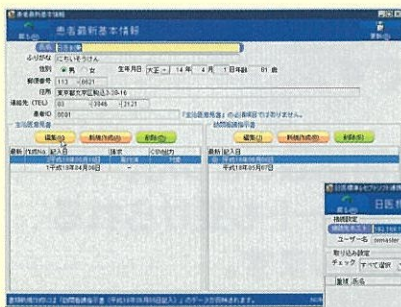
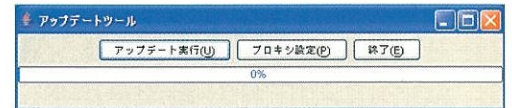
可能!! 請求書の作成も



POINT 4

制度の改定や機能改善等に対して、オンラインで簡単にアップデートが可能です。

オンラインでのアップデート!



患者最新情報



日医標準レセプト連携

ORCAプロジェクト公式ホームページ
<http://www.orca.med.or.jp/>

このカタログの内容について、詳しくお知りになりたい方は、お近くの認定サポート業者、またはORCAサポートセンターにお問い合わせください。

日本医師会総合政策研究機構
 〒113-8621 東京都文京区本駒込2-28-16 日医会館内
 TEL.03-3942-7192 FAX.03-3946-2138

◆動作環境 (各OS共通項目)

- J2SE Java Runtime Environment (JRE) v1.5/1.4のみ
 - データベースエンジン: Firebird Ver.1.5
 Firebird1.0系、Interbaseでは動作致しません。詳細はこちらを御覧ください。
 - Adobe ReaderもしくはAdobe Acrobat Reader
 ※上記の環境は、本サイトからのバイトコードダウンロードによる医見書Ver.2.5の動作に必ず必要です。
- なお、上記環境を含めた医見書Ver.2.5のインストーラ収録のCD-ROMと取扱説明書冊子のセット販売(サポート付)をORCAサポートセンターにて行っております。ダウンロードによる導入が難しいとお考えの方は、CD-ROMセットの御購入をお勧めします。

平成18年10月には、障害程度区分認定のための「医師意見書」にも対応!!